

西日本支部 かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 西日本統括支部 2012.1. № 21

ご 挨 拶

西日本統括支部長

原 井 耕 治

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、3月11日に東日本大震災があり、また、台風や暴風雨による災害もあり、大変な年でした。特に、東北統括支部は大変なご苦労があったものと拝察しています。

今年は明るく、良い年になるよう願っています。

スクエアダンスに目を移しますと、昨年第50回記念の全日本SDコンベンションが東京の新高輪でアメリカのスクエアダンスバンド「ゴーストライダーズバンド」をお招きし、盛大に開催されました。コーラーの方々も大変苦労されたと思いますが、楽しませていただき、感謝しています。第51回のコンベンションは今年の8月31日～9月2日に名古屋国際会議場で開催されます。多くの方が参加していただければと思います。

西日本統括支部の今年の大きな目標は2点あります。

一点は一般社団法人日本スクエアダンス協会が提唱する会員20,000人増加への対応です。西日本の会員状況は下表のとおりです。平成18年の1,234人をピークに平成23年には1,193人と減少しています。このため、支部としては、新規クラブの設立への補助制度を設けました。また、コーラーのいないクラブにコーラーを派遣する際の支援制度も継続しています。各クラブでビギナークラスを充実させるなど会員獲得に向けてより一層のご努力・ご支援を引き続きよろしくお願いします。

もう一点は、九州ブロックの支部化です。西日本統括支部は、広域のため会議を開くにしても多額の経費を必要とし、SDの普及・振興に共同して取り組みにくい環境にあります。3ブロックの支部化については長年の懸案事項でしたが、当面九州ブロックを先行して支部化することとし、九州ブロックにおいて具体的な対策を始めようとしていますので、皆様のご支援・ご協力をぜひともよろしくお願いします。

今年も、スクエアダンスを楽しみながら、健康で、明るい、良い年となることを祈念しています。

平成12年	824人	平成13年	861人	平成14年	937人
平成15年	979人	平成16年	1073人	平成17年	1155人
平成18年	1234人	平成19年	1212人	平成20年	1229人
平成21年	1217人	平成22年	1189人	平成23年	1193人

西日本統括支部平成23年度第2回総務委員会結果

平成23年11月23日（火）に西日本統括支部の役員及び会計の10人が集まり広島市東区民文化センター（3階美術工芸室）において第2回の総務委員会を行いました。

出席者は以下の通りです。

- ・中国ブロック 高村、橋本、原井、増田（会計）
- ・四国ブロック 細川、田岡、上田
- ・九州ブロック 柴田、川本、中村 以上、10名

議事結果は以下の通りです。

- 1 平成23年度西日本統括支部各ブロックSD講習会（中国、四国、九州の3ブロックのSD講習会）の決算が承認されました。
- 2 平成23年度予算執行状況について中間報告がなされ、承認されました。
- 3 平成24年度事業計画は次の通りとし、これらの計画に基づく平成24年度の西日本統括支部予算（案）を別紙（次頁掲載）のとおりとすることとされました。
 - (1) 総務委員会を年2回実施する。
 - (2) 西日本統括支部幹事会を来年5月の西日本ジャンボリーの際、1時間程度行う。併せて役員の改選を行う。
 - (3) SD講習会を各ブロックで年1回実施する。
 - (4) コーラー研修会を各ブロックで、随時実施する。
 - (5) かわらばんを年2回発行する。
 - (6) 九州ブロック支部化に伴う準備委員会を設立することとし、年2回の会議費を予算化する。
 - (7) 指導者派遣支援事業を引き続き継続して実施する。
- 4 各ブロックコーラー研修会実施状況について
 - (1) 中国ブロック 年2回実施予定で、1回は9月23日に実施、次回は2月11日の予定
 - (2) 四国ブロック 伊藤さんの講師で、パソコン研修を実施した。今後、パソコンの使用が増えるので、パソコン研修をコーラーの研修会に入れていきたい。
 - (3) 九州ブロック ブロック行事としてでなく、自発的に行っている。今後ブロックで支援していくことを検討する。
- 5 平成24年度西日本ジャンボリー（愛媛）について
 - ・ パンプ（要綱）について一部修正し、早急に配布したい。
 - ・ 西日本統括支部SDジャンボリー（松山）の特別プログラム等の提案があり、次のとおり実施等することとなった。
 - 道後温泉を積極的に案内してはどうか...土曜日の夜メインの観光はできないがパンフレットの配布等は実施する。
 - コンベンションビューロー補助金を活用してはどうか。
 - 活用することとする。
 - SD見学会を実施してはどうか
 - ・ 昼休みのうち30分とかなら、会場がとれる。
 - ・ プログラム作成をして、できるだけ実施したい。
 - ・ 20～30人ぐらい、人を集める。
 - ひよこコーラー紹介のチップを設けてはどうか
 - ジャンボリーの中でやらなくてもよいのでは。コーラー登録をして参加してほしい。
 - チャコット出店要請に対する対応はどうか
 - チャコットと協議して、ぜひ出店してほしい。
 - ロビーは無理、会場内（なるべく避けたい）か、別室（料金の問題・ダンス会場と離れる）で行うことでどうか。別室での対応となると料金の問題や、ダンス会場と離れること等問題あり。検討する。
- 6 第21号「かわらばん」原稿を次の通りとし、1月発行を予定する。
 1. 支部長挨拶、 2. 総務委員会会議報告...原井 3. SD講習会参加記...準備すみ、 4. 西日本ジャンボリーの案内...上田 5. 新規クラブの紹介 九州ブロック「大分マンデースク

- エアーズ」(写真も)...川本、 6. コーラー研修会報告...中国ブロック
- 7 平成25年度西日本ジャンボリー及び第54回(2015年)全日本SDコンベンションについて
- (1) 平成25年西日本ジャンボリーは、岡山で開催する。場所は岡山駅そばのホテルグランビアと近くのダンス会場を検討している。日程は、平成25年5月18日～19日又は5月26日～27日で進めたい。
- (2) 第54回全日本コンベンションについては、平成27年に西日本統括支部が主管となることを確認し、次回の総務委員会で具体的な検討に入ることとする。
- 8 コンベンション・ダンスプログラム作成についてのガイドライン改正については機関紙に掲載されているとおり西日本統括支部の意見も取り入れていただき、決定された。
- 9 最近慶弔事案が増えている。統括支部として次の案で基準を整備することとする。
- ア S協の役員の不幸 弔電(会長等3役は弔慰金も)
- イ 西日本統括支部役員の不幸 弔電と弔慰金
- ウ 各クラブの代表者又は支部幹事 弔電
- エ 弔慰金の額は一律5,000円とする。
- オ ア又はイの場合で、統括支部長(支部長が出席できない場合他の理事等が代理出席した場合も対象とする。)が参列した場合、その旅費を支給する。
- これらのことを書面にして、次回各ブロック幹事会で了承を得ることとする。
- 10 今後の会議の予定は、次の通り
- ア 各ブロック幹事会 中国 3月25日 四国 3月20日 九州 3月25日
- イ 平成24年度総務委員会 第1回—4月30日 第2回—11月23日
- ウ 西日本統括支部幹事会 5月26日11時～ にぎたつ会館
- 11 全国レクリエーション大会が2013年10月26日～28日に九州福岡である。スクエアダンスも予定している。

以上

平成24年度西日本統括支部会計予算(案)

科 目	平成23年度予算額	平成24年度予算額	比 較	備 考
資質向上事業収入	2,335,000	2,500,000	165,000	各ブロック講習会実績合計
交流事業収入	0	2,400,000	2,400,000	西日本ジャンボリー参加費
雑 収 入	10,000	10,000	0	預金利息他
他会計からの繰入金	1,017,300	1,005,300	-12,000	本部よりの活動費、県連活動費
前期繰越収支差額	4,691,138	3,818,438	-872,700	
事業収入(経常収益)合計	8,053,438	9,733,738	1,680,300	
普及促進事業費	250,000	250,000		普及活動費、機関誌発行費、HP等経費
資質向上事業費	2,600,000	2,660,000	60,000	講習会支出合計、講習会援助費、指導者養成費
交流事業費	0	2,340,000	2,340,000	西日本ジャンボリー経費
会 議 費	890,000	1,200,000	310,000	幹事会、総務委員会、九州支部化準備委員会
通信運搬費	370,000	370,000	0	通信費、各県協議会通信費
役員活動費	80,000	80,000	0	支部長他役員10名活動費
消耗什器備品費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	25,000	25,000	0	
雑 支 出	10,000	10,000	0	
次期繰越収支差額	3,818,438	2,788,738		
経 常 費 用 合 計	8,053,438	9,733,738	1,680,300	

第25回西日本SD講習会(中国ブロック)コーラーコースに参加して

カーターズベル
山岡 美佐保

10月1・2日の二日間、岡山県友愛の丘中央教育センターにおいて、秋晴れの金木犀の香りが漂うなか、西日本SD講習会(中国ブロック)が開催されました。私は昨年に続き2回目のコーラーコースの参加となります。

早速、教室に入ると、今回の講師でもあり西日本統括支部長でもある原井耕治さんの姿が目に入りました。私は、緊張感が全身を走り抜けるのを感じました。すぐさま、他に4名の受講生の方と共に授業開始。自己紹介から始まり、アンプの操作・自分のハッシュの曲をよく聞きながらの頭出し・タームの強弱・流暢なボディフローなどの基本をご指導いただきながらの実践という具合に、初日より私の神経と頭脳はへろへろに疲れ果てました。

夜の懇親会では、岡山SDCのクラブの方達との会話や簡単なカントリーダンスをして、みなさんとの一体感を感じました。私は、明日にむけての意欲を交流会で取り戻せた気がしました。

二日目は、ベテランダンサーの方々にゼッケンを装着していただき、初めてのサイトコールに挑戦。ゲットアウトまで時間がかかりますが、そこは新人コーラーのため、ひたすら待っていただき、途中で原井さんの手助けもあり、やっとゲットアウトできました。

でも、あの実践があってからこそ、組み立てたコマ回しを読み上げるのではなく、サイトコールに挑戦する勇気が持てました。この事こそが一番の収穫だと思っています。

講師の方はじめ主催者・関係者の方々には、大変お世話になり、充実した二日間を過ごせました。改めて感謝申し上げ、更なる精進に向けて頑張ります。



第26回四国ブロックスクエアダンス講習会に参加して

えひめスクエアダンスクラブ
近藤 哲夫

今回は、講師として伊藤達彦氏にわざわざ高松まで来ていただき、コーラーコースで指導をしていただきました。受講者は9名でした。

始めは、不安でいっぱいでしたが、無くなっていくSD用音響機械について話され、現在のパソコンの操作なども教えてもらっているうち、懐かしいカントリーの曲が流れ、いつのまにか不安もなくなりました。操作していたパソコンは、いきなりSD用ソフトが立ち上がり、とても便利に設定されているということで、パソコンを買ってしまいました。受講者の現在疑問に思っていることや困っていることなど、1人ずつ丁寧にアドバイスをいただき、大変役に立ちました。あまり知らなかったスクエアダンスの歴史やシンギングパターンをハッシュに活用することなど、とても勉強になりました。シンギングが苦手でしたが、興味がでてきました。最後は、みんなで愛のメロディーをコールし、有意義な二日間をすごすことができました。本当にどうもありがとうございました。

スクエアダンス講習会に参加して

みやこんじょ華クラブ

瀬戸山 みよ



今年の4月よりスクエアダンスに参加し始め、それまではスクエアダンスどころかフォークダンスも経験が無く、まったくの0からのスタートでした。今回都城で開催されるということから、私もメインストリームに参加させていただきましたが、今までの人生で初めて経験することが多く、驚きの2日間でした。

この講習会では2日間を通して、スクエアダンスの基本を教えていただき、スカートワークの方法、そしてグループの仲間と笑顔で踊ることを学ぶことができました。

まず驚いたのは、フォークダンス連盟の歌「みんなでフォークダンス」という歌があることでした。また中川指導者が遠い千葉県より、私たちのためにおいでくださるという事で、しっかり踊ろうと思いました。

開会式のあと全体講習がありましたが、奥屋指導員の話が大変楽しく飽きが来ない話術で、40分間が短く感じられました。睡魔が来ないようにと笑いの中にも必要な点はしっかり押さえてありました。「3合」＝「出合い」「触れ合い」「分かり合い」のグループワークの大切さと、FDサークルの課題として指導者、メンバーの高齢化という課題を提示されました。私自身も退職後の参加ですが、歳を重ねた方が多いと感じました。そういう中で宮崎からの参加者で、高校生の若い男性が参加されており、大変頼もしく感じました。小学4年生から、おばあちゃんと参加されているとお聞きし、スクエアダンスの将来も明るいなと感じました。

2日間メインストリームで参加させていただき、中川指導者の笑顔とソフトな分かりやすい指導、間違ってもていねいに分かるまで教えていただき、中川指導者にファンが多いのもうなずけました。メインストリームは男性役の方が少なく、ベテランのフリーの方々に助けていただき、2セットで踊ることができました。私は緊張して踊っていましたが、笑顔でやさしく教えていただき、しだいに緊張もほぐれ本当に楽しく踊ることができました。理論的に〇〇だから〇〇と指導してくださるため、納得して踊れたと思います。また適宜休憩もとっていただき、年配者にとっては有り難かったと思います。

この2日間では身近な都城や宮崎の他のグループの方とも交流を深めることができましたし、遠い佐世保からの参加者もあり、次回の長崎での再会が楽しみになりました。

最後の発表会は7分間でしたが、中川指導者に教えていただいたスカートワークも意識しながら、笑顔でしっかりと楽しく踊れたと思います。プラスやアドバンスの方の難しい踊りをみながら、私も上達して軽やかに素敵に踊りたいと思いました。コーラーさんの踊りは、初心者の私には難しかったですが、知り合いの方の素晴らしいコーラーに感動しました。

私は音楽に乗って跳ねるように踊っていましたが、スクエアダンスは足の親指に体重を乗せ、すり足でスムーズに踊るという指導を受けましたので、今後気をつけて踊りたいと思います。

目を奪われたのは華やかなドレス姿でした。どなたも自分に似合うコスチュームを身につけておられ、少女に戻ったようなメルヘンの世界、ほのぼのとした心の高揚する夢のような世界でダンスを踊り、これが皆さんがスクエアダンスに夢中になる事の一つだろうと思いました。本当に皆さん素晴らしいドレス姿でした。

私を含め皆さん、この2日間で得るものが沢山あったと思います。これからますます精進し、スクエアダンスの裾野を広めることができたらと思います。スクエアダンスという未知の世界へ導いてくれたM・Tさんに感謝!!

マンデー・スクエアーズ物語

会長
松 野 伽子

約7年前に同好会としてスタート、夜の参加の難しい人たちが、昼間踊りたい、と始めたSD。「ゼロ」から始めた人たちも多くて、それでも幸いにも会場に恵まれ、みんなで楽しく(?)踊っていました。R/D、F/D等かけ持ちの人たちが多く、リズム感はみなさんバッチリでしたが、ダンスの方は大変でした。それでも諦めずに頑張り、人数もある程度固定されてきました。数年前からクラブ設立の話が出ていましたが、自信もなく、もう少し現状のままで、「目標はX年4月」を目指して、今日まで踊ってきました。

やっと皆の気持ちが一つになり、「23年4月」に登録申請をして、大分県で3番目のクラブとして誕生いたしました。

マンデー・スクエアーズの名称は、当初、月曜日例会なので「月曜の会」で行っていましたが、今回の登録を機会にネーミング募集をして「マンデー・スクエアーズ」の名前で登録いたしました。

まだ生まれたばかりで、右も左もわからないヒヨコクラブですが、「いつも笑顔で楽しく！」をモットーに踊りたいと思います。

色々な行事にも積極的に参加していくつもりですので、西日本支部の皆さま、どうぞよろしく御支援くださいますよう、お願い致します。

第28回 西日本スクエアダンスジャンボリー

日本最古の歴史を誇る 四国・松山
道後温泉で開催いたします2012年5月26日(土) 14:00 ~ 21:30
27日(日) 9:00 ~ 15:00

にぎたつ会館 松山市道後姫塚 118-2 TEL:089-941-3939

受付開始 2012年2月1日(水)

締 切 2012年3月31日(土)

申込方法は、郵送のみとします

問合せ先 18時以降にお願いします

上田 彰 TEL 090-5717-2367

藤原光博 TEL 080-6392-6838

コーラーもダンサーも一緒にジャンボリーを盛り上げましょう!!